



## MeetingPlace サーバ

Cisco MeetingPlace サーバのウィンドウを使用して、Cisco MeetingPlace に関連する設定値を設定します。このウィンドウを使用して特定のサーバを検索し、個々の設定値を変更できます。

### Cisco MeetingPlace サーバの検索

ネットワークに Cisco MeetingPlace サーバが複数存在する必要があるため、Cisco Unified Presence では、具体的な検索条件に基づいて特定の Cisco MeetingPlace サーバを検索することができます。特定の Cisco MeetingPlace サーバを検索するには、次の手順を実行します。



(注)

ブラウザセッションでの作業中、クライアント マシンの cookie により、検索/一覧表示の設定が保存されます。他のメニュー項目に移動してからこのメニューに戻るか、ブラウザを閉じてから新しいブラウザ ウィンドウを開くと、検索の設定を変更するまで、Cisco Unified Presence の検索の設定がシステムで維持されます。

#### 手順

**ステップ 1** [アプリケーション] > [Cisco Unified Personal Communicator] > [MeetingPlace サーバ] の順に選択します。

[MeetingPlace ホストの検索と一覧表示 (Find and List MeetingPlace Hosts)] ウィンドウが表示されます。アクティブ (優先) クエリーのレコードもウィンドウに表示される場合があります。

**ステップ 2** データベースのすべてのレコードを検索するには、ダイアログボックスが空であることを確認して、[ステップ 3](#)に進みます。

レコードをフィルタリングするかまたは検索します。

- 最初のドロップダウン リスト ボックスから検索パラメータを選択します。
- 2 番目のドロップダウン リスト ボックスから検索パターンを選択します。
- 必要に応じて適切な検索テキストを指定します。



(注)

検索条件を追加するには、[+] ボタンをクリックします。検索条件を追加すると、指定したすべての検索条件に一致するレコードが検索されます。検索条件を削除するには、[-] ボタンをクリックして最後に追加した検索条件を削除するか、[フィルタのクリア] ボタンをクリックして追加したすべての検索条件を削除します。

**ステップ 3** [検索] をクリックします。

一致するすべてのレコードが表示されます。[ページあたりの行数] ドロップダウン リストボックスで異なる値を選択すると、各ウィンドウに表示する項目の数を変更できます。



**(注)** 対象のレコードの隣にあるチェックボックスをオンにしてから [選択項目の削除] をクリックすると、複数のレコードをデータベースから削除できます。[すべてを選択] をクリックしてから [選択項目の削除] をクリックすると、この選択で設定可能なすべてのレコードを削除できます。

**ステップ 4** 表示されるレコードのリストから、表示対象となるレコードのリンクをクリックします。

**(注)** ソート順序を逆にするには、必要に応じて、リストのヘッダーにある上向きまたは下向きの矢印をクリックします。

選択した項目がウィンドウに表示されます。

**追加情報**

P.25-4 の「[関連項目](#)」を参照してください。

## Cisco MeetingPlace サーバの設定

この項では、Cisco Unified Presence データベースで Cisco MeetingPlace ホストを追加または更新する方法について説明します。

**手順****ステップ 1** 次のいずれかのタスクを実行します。

- Cisco MeetingPlace サーバを追加するには、[アプリケーション] > [Cisco Unified Personal Communicator] > [MeetingPlace サーバ] の順に選択し、[新規追加] をクリックします。
- Cisco MeetingPlace サーバを更新するには、P.25-1 の「[Cisco MeetingPlace サーバの検索](#)」の手順に従ってホストを検索します。

[MeetingPlace ホストの設定 (MeetingPlace Host Configuration)] ウィンドウが表示されます。

**ステップ 2** [表 25-1](#) の説明に従って適切な設定を入力します。**ステップ 3** データを保存して Cisco MeetingPlace サーバをデータベースに追加するには、ウィンドウの左上隅のツールバーに表示される [保存] アイコンをクリックします (または、ウィンドウの下部に表示される [保存] ボタンをクリックします)。**追加情報**

P.25-4 の「[関連項目](#)」を参照してください。

## Cisco MeetingPlace サーバの設定値

表 25-1 で、Cisco MeetingPlace サーバの設定パラメータについて説明します。関連する手順については、P.25-4 の「関連項目」を参照してください。

表 25-1 Cisco MeetingPlace サーバの設定パラメータ

フィールド	説明
名前	このパラメータは、Cisco MeetingPlace サーバの名前を指定します。 最大文字数：128
説明	このパラメータは、Cisco MeetingPlace サーバの一般的な説明を示します。 最大文字数：128
ホスト名 /IP アドレス	このパラメータは、Cisco MeetingPlace ホストのホスト名または IP アドレスを指定します。
ポート	このパラメータは、Cisco MeetingPlace サーバに対して設定されるポート番号を指定します。 デフォルト：80
プロトコル (Protocol)	このパラメータは、Cisco MeetingPlace サーバへ接続する場合に使用するプロトコルを指定します。次のいずれかの値を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• HTTP</li> <li>• HTTPS</li> </ul> デフォルト：HTTP

## Cisco MeetingPlace サーバの削除

この項では、Cisco MeetingPlace サーバの削除方法を説明します。

### 手順

- ステップ 1** P.25-1 の「Cisco MeetingPlace サーバの検索」の手順に従い Cisco MeetingPlace サーバを検索します。
- ステップ 2** 一致するレコードのリストから、削除する Cisco MeetingPlace サーバを選択します。
- ステップ 3** Cisco MeetingPlace サーバを削除するには、ウィンドウの左上隅のツールバーに表示される [選択項目の削除] アイコンをクリックします (または、ウィンドウの下部に表示される [選択項目の削除] ボタンをクリックします)。

Cisco MeetingPlace サーバが使用中でない場合は、Cisco Unified Presence により削除されます。Cisco MeetingPlace サーバが使用中の場合は、メッセージが表示されます。

### 追加情報

P.25-4 の「関連項目」を参照してください。

## 関連項目

- [Cisco MeetingPlace サーバの検索 \(P.25-1\)](#)
- [Cisco MeetingPlace サーバの設定 \(P.25-2\)](#)
- [Cisco MeetingPlace サーバの削除 \(P.25-3\)](#)